

山階芳麿 やまかいはら 鳥類學者、理學博士。明治二十二年七月五日東京生まれ、平成元年一月二十八日歿（九〇—八九）。皇族山階宮嘉麿王の次男。大正九年請願して任籍降下、山階の家名を以て華族公列し侯爵受爵。貴族院議員。陸軍士官學校卒業後砲兵少尉任官、十二年中尉に陞り、のち豫備役編入。次で東京帝國大學理醫部動物學科選科卒、鳥類の研究と保護に専ら。昭和十七年山階鳥類研究所を設立し所長、二十五年日本遺傳學會實受賞。日本鳥學會石叢會員頭、日本鳥類保護連盟會會長歴任。

著書 『日本の鳥類と其生態・第一卷』（昭和十六年一月十五日岩波書店）、『鳥の生活』（昭和十九年一月二十日羽田書店）、『鳥の生活と繁殖』（昭和二十二年八月一日國民圖書刊行會「教室文庫」）等。青木堂活字編著 『山階芳麿の生涯』（昭和五十七年七月五日山階鳥類研究所）刊。